

寅や魂本家

昭和30年頃の
新世界(中真を
スケッチ)

ボート

ビル

めし

めし

ボート

ボート

ボート

ボート

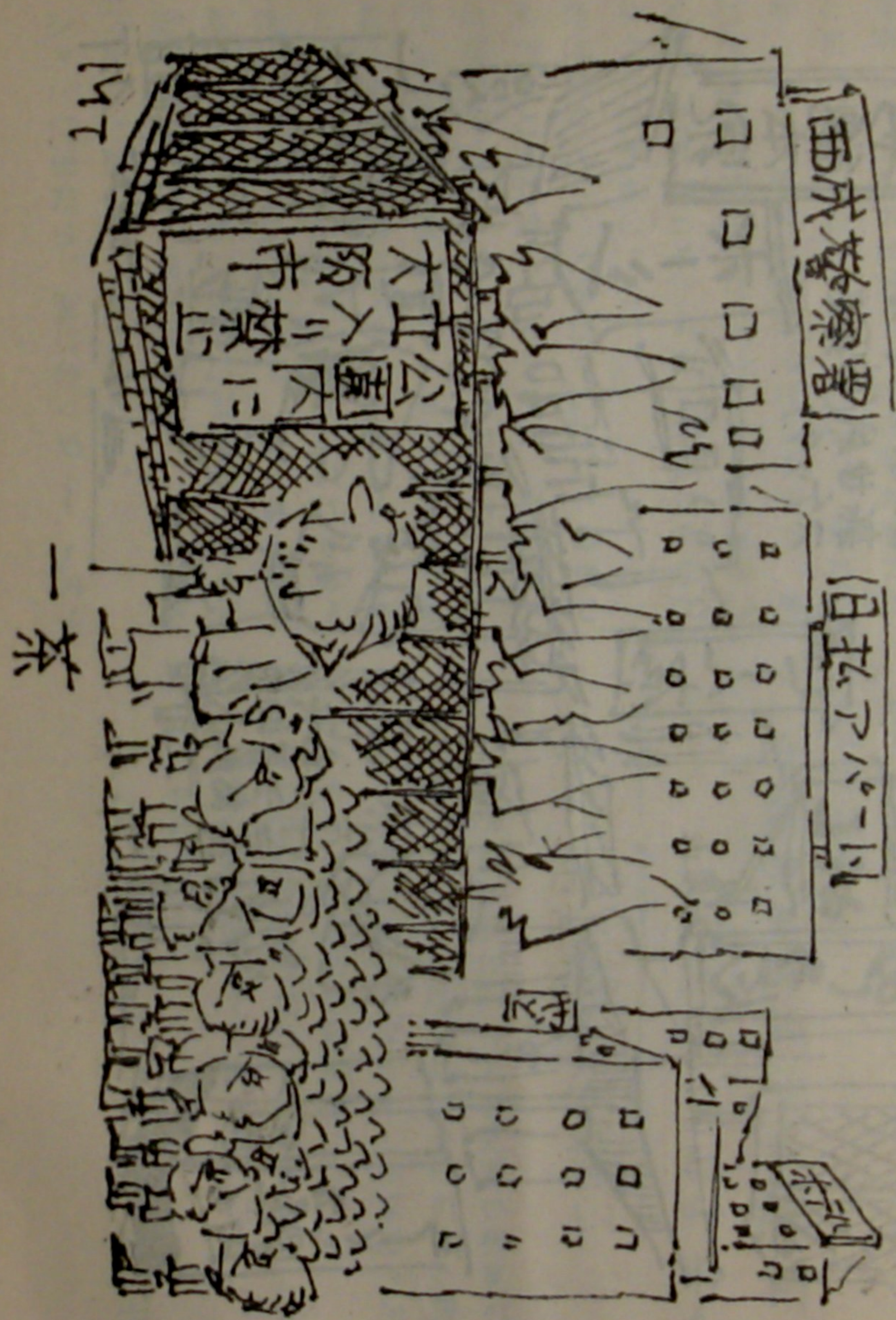
ボート

ボート

ボート

ボート

ボート



ぶらり瓢箪

政図干城

○富士銀行の茶屋支店が改修工事をして
いた。この工事で思い出すのが三菱銀行の
強盗である。その後の銀行屋はどこもせう
びくして「警察に近い銀行」という広告ま
で出すようになった。それから考えると「茶
ヶ崎に近い銀行では安心できないために改
修工事をはじめたわけだ。

○読売新聞の八月二十三日付の投書に「両
替を断る銀行」というのが出ていた。「投
書主はおれーその銀行とは実は富士銀行茶
の茶屋支店のことだ。さらにくわしく書く
と、行員の態度は「労働者は出入りしてく
れな」を、太出たであつた。
○改修工事で西成署の防犯カメラを店内に
設置したかそれない。「すばらしい銀行」

建設現場で下請労働者用の設備がよいの
は竹中工務店。ガスでも自由に使える現場
もあり便所と水道の数も多い。

悪いのは積立工務店。市営住宅の大工事
でも便所と水道はたった一つ。クソも自由
にひらさない。下請労働者も人間のように
思っていない。だが市営住宅は各部屋電話
付ですばらしい。下請労働者の問答。
A「この住宅は芸術者でも住むんかー」
B「いや、同和住宅ビレ
C「市営住宅でもマンションなみやー」

季刊 釜ヶ崎 創刊号 二号

釜ヶ崎自体のあり様を問う「場」
として、広大な実践家論客の総結集の
もとに、地域住民と共に解放へ向けて
の総合的検証の「場」を自ら作る雑誌
釜ヶ崎解放会館一階の釜食堂、希望
の家にある喫茶店にあります。三八〇円